

菅楯彦「職業婦人繪巻」を学外初公開

関西大学所蔵名品展「知と美の集大成」を開催

会期：3月5日(土)～27日(日) 会場：柿衛文庫(兵庫県伊丹市)

関西大学と財団法人柿衛文庫では、3月5日(土)から27日(日)まで柿衛文庫展示室(兵庫県伊丹市)において、両者が所蔵する近世・近代の名品40点余りを紹介する展示会「関西大学所蔵名品展『知と美の集大成』」を開催いたします。

この展示会は、近世から近代にかけての名品を通じて、なにわ・大阪文化の一端を紹介するもので、木村蒹葭堂や契沖、上田秋成といった知の巨人たちや、大岡春卜、蔀閑月、耳鳥齋、菅楯彦といった大阪画壇の多彩な作家たちの個性あふれる作品を展示いたします。

とりわけ、大学外では初めての一般公開となる菅楯彦の「職業婦人繪巻」は、大正期の職業婦人の様子をうかがい知ることができる長さ14メートルに及ぶ大作で、菅楯彦の画風としても珍しく、社会史・美術史両面での貴重な作品です。

建学125年を迎える本学が所蔵する名品の数々を、広く一般の方々にもご覧いただきたく、ご案内いたします。

記

- 1 会期 3月5日(土)～27日(日) 10:00～18:00(入館は17:30まで)
ただし、3月21日(月)を除く月曜日、および3月22日(火)は休館
<オープニングセレモニー> 3月5日(土) 9:30～10:00
<特別講演会(別紙参照)> 3月12日(土) 13:30～15:00
- 2 会場 財団法人柿衛文庫 展示室(兵庫県伊丹市宮ノ前2-5-20)
- 3 入館料 一般:500円(400円) 大学生:250円(200円) 高校生以下:無料
()内は、20名以上の団体割引料金
- 4 主催等 主催:財団法人柿衛文庫 共催:関西大学
後援:伊丹市、伊丹市教育委員会、関西大学校友会、関西大学校友会伊丹支部
「知と美の集大成 - 関西大学所蔵名品展」支援実行委員会

以上

この件に関するお問い合わせ先

関西大学 広報室広報課 担当:木村、北谷、小野、常田

〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35 Tel. 06-6368-0201 Fax. 06-6368-1266

www.kansai-u.ac.jp

知と美の集大成

関西大学所蔵名品展



木村兼茂堂画「花蝶之図」
KIMURA Kenkado / Butterfly with Flowers

臨沼新亭子 吾疾此會文恩
波露若雨翰墨湧如雲山色窺
簾入荷香繞檻薰微臣同思慕
幸得采其芹
恭題獨樂園亭子應
命
十時 卯 頌首再拜

十時梅里筆「独楽園賀詞帖」
TOTOKI Baigai / Collective works of Kanshii
Poem on Dokurakuen Garden



菅橋彦画「象使図」
SUGA Tachiko / Elephant Trainers



月岡雪齋「美人観桜之図」
TSUKIOKA Sessai / Beauties looking at flowering Cherry Tree



北野恒富筆「花の夜」
KITANO Tsunetomi / Beauty beneath Flowering Cherry Tree (Hananoiyoru)

平成23年3月5日(土)~27日(日)
午前10時~午後6時



関西大学

<http://www.kansai-u.ac.jp/>
吹田市山手町3-3-35

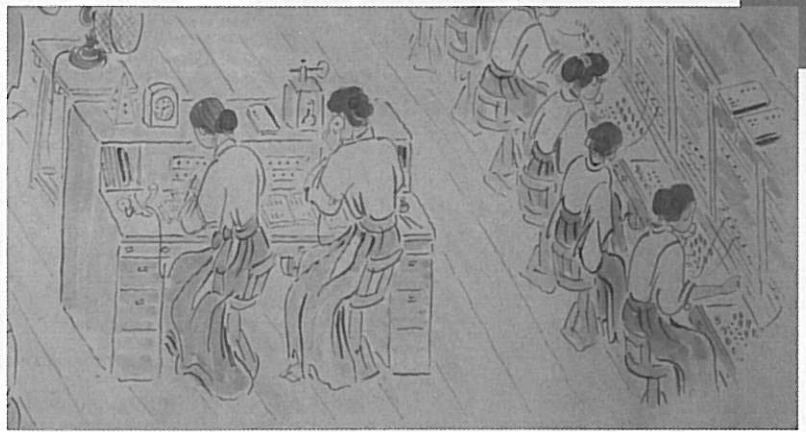


KAKIMORI BUNKO
財団法人 柿衛文庫

<http://kakimori.jp>
伊丹市宮ノ前2-5-20
Tel: 072-782-0244



耳鳥齋筆「別世界巻」(部分)
NICHOSAI / Scroll of Hell



菅橋彦筆「職業婦人繪巻」より電話交換手 (全長14mの一部)
SUGA Tatehiko / Working women in Taisho era



部 閨月画「海楼之図」
SHITOMI Kangetsu / Building by a Lake

知と美の集大成 関西大学所蔵名品展

平成23年3月5日(土)～27日(日)

月曜休館 ただし3月21日開館、翌3月22日休館
午前10時～午後6時 ただし入館は午後5時30分まで

建学125年を迎える関西大学の図書館・博物館に所蔵されている、文化・芸術の名品40点余を、関西大学の社会貢献事業として、財団法人柿衛文庫(兵庫県伊丹市)において公開いたします。

この展覧会は、近世から近代にかけての関西大学所蔵名品を通じて、なにわ・大阪文化の一端を紹介するもので、木村兼葭堂や契沖、上田秋成といった知の巨人たちや、大岡春卜、部閨月、耳鳥齋、菅橋彦といった大阪画壇の多彩な作家たちの、個性あふれる作品をお楽しみいただけます。なかでも菅橋彦の「職業婦人繪巻」は、大正期の職業婦人の様子をうかがい知ることができる長さ14メートルに及ぶ大作で、菅橋彦の画風としても珍しく、社会史・美術史両面での貴重な作品です。大学外では初めての一般公開となります。

同時に、近世・近代のなにわ文化を代表する柿衛文庫の所蔵名品を紹介いたします。

◆主な出品作品 ○関西大学所蔵名品

木村兼葭堂画「花蝶之図」

契沖著「万葉代直記」

上田秋成筆兼葭堂宛草稿

耳鳥齋筆「別世界巻」

大岡春卜筆「浪花及瀬川沿岸名勝図巻」

部閨月画「海楼之図」

中井監江筆「棋捨群鹿図」屏風

菅橋彦筆「職業婦人繪巻」

北野恒富筆「花の夜」

○柿衛文庫所蔵名品

宗因貧西鶴画「花見西行偃息図」

西鶴自画「貧十二カ月」より「師走」

芭蕉筆「ふる池や」句短冊

頼山陽筆「遊筈面七絶」

木村兼葭堂編部閨月画「日本山海名産図会」より「伊丹酒造之図」

蕪村著「夜半楽」 蕪村筆「点譜」

◆会場 財団法人柿衛文庫 展示室

◆入館料 一般 500円(前売400円) 大学生 250円(前売200円) 高校生以下無料

◆主催等 主催 財団法人柿衛文庫 共催 関西大学

後援 伊丹市・伊丹市教育委員会・関西大学校友会・関西大学校友会伊丹支部
「知と美の集大成ー関西大学所蔵名品展」支援実行委員会

財団法人柿衛文庫

〒664-0895 伊丹市宮ノ前2-5-20
TEL072-782-0244 FAX072-781-9090
http://www.kakimori.jp

このチラシをご持参ください。(但し、4名様まで)

入館料を当日、一般500円を400円に。
大学生250円を200円とさせていただきます。



●阪急伊丹駅・JR伊丹駅徒歩6～8分程度。
●専用駐車場はございません。公共交通機関にてお越し下さい。

財団法人柿衛文庫・関西大学共催展覧会
「知と美の集大成 関西大学所蔵名品展」

特別講演会

「関西大学の名品を語る」

講師 元 関西大学教授

ひだ こうぞう
肥田 皓三 氏

日時 平成23年3月12日(土) 13時30分～15時

場所 柿衛文庫

受講料 聴講無料 (ただし、展示会場入場には、所定の入館料をお支払いください)

申込方法 要予約 (定員 100名)

連絡先 財団法人柿衛文庫

〒664-0895 伊丹市宮ノ前2丁目5-20

TEL (072) 782-0244 FAX (072) 781-9090

肥田皓三先生略歴

元関西大学文学部教授。

昭和5年、大阪の島之内に生まれる。大阪庶民文化史研究の第一人者。

近世文学、上方芸能史、大阪近代文学史、上方の子ども文化など、幅広い分野を手がけている。また多くの大阪資料を蒐集しており、平成17年にはINAXギャラリーの巡回企画展として「肥田せんせいのなにわ学展」が開催された。

著書に『肥田せんせいのなにわ学』(共著、INAX出版、2005年)、『上方風雅信』(人文書院、1986年)、編著に『近世こどもの絵本集—上方篇』(共編、岩波書店、1985年、毎日出版文化賞特別賞)、『露伴遺珠』(湯川書房、1978年)などがある。

知と美の集大成 関西大学所蔵名品展

会期 平成23年3月5日(土)～27日(日)

月曜休館 ただし3月21日開館、翌3月22日休館

午前10時～午後6時、ただし入館は午後5時30分まで

場所 財団法人柿衛文庫 展示室

主催 財団法人柿衛文庫 共催 関西大学

後援 伊丹市・伊丹市教育委員会・関西大学校友会・

関西大学校友会伊丹支部「知と美の集大成—関西大学所蔵名品展」支援実行委員会



背面：木村兼葎堂画「花蝶之図」